



生体と電磁波の相互作用の解明と応用

村松 大陸 (機械知能システム学専攻 准教授)

2022. **11.22**

II 類 計測・制御システム

12:15~12:45 @Zoom
(発表15分、Q&A15分)

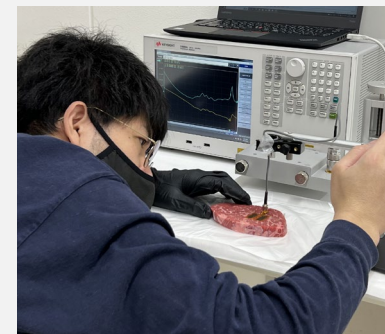
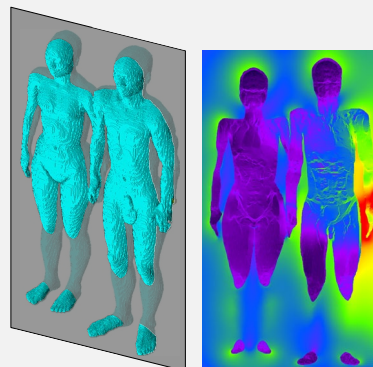
生体、つまり私達の体は特異な電気特性を有する誘電体で構成されています。緻密な組織構造、個人差、時々刻々と変化する生理作用が絡み合うことで、生体と電磁波は複雑な相互作用を生じます。本研究室ではこうした相互作用を解明し、情報通信・医療ヘルスケア・ヒューマンインターフェースなどの技術分野に応用することを目指しています。

研究分野 電気・電子工学、通信工学、医用・生体工学

keyword 生体と電磁波、通信、医療、インターフェース

対象 電気通信大学教職員、学生

参加申込 右側のQRコードのフォームからご登録ください。



(研究室web)



(参加申込)

COMPASS meetupは、学内研究者がどんな研究をしているのかを知る機会として、お昼休みに定期的で開催しています。本学の教職員・学生はどなたでも聴講可能です。気軽にご参加ください。

【お問い合わせ】
電気通信大学研究戦略推進室URA
compass@ura.uec.ac.jp